

## 職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名	設置認可年月日	校 長 名	所 在 地			
宮崎マルチメディア 専門学校	昭和51年4月1日	井手脇 万詔	〒880-0812 宮崎県宮崎市高千穂通2-4-37 (電話)0985-20-3667			
設 置 者 名	設立認可年月日	代 表 者 名	所 在 地			
学校法人向洋学園	昭和44年8月22日	井手脇 万詔	〒880-0812 宮崎県宮崎市高千穂通2-4-37 (電話)0985-20-3667			
目 的	Web制作会社や一般企業のWeb部門で活躍する学生を育成するために、Webサイトのデザインやコンテンツ制作などの専門技術を学びます。					
分野	課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
商業実務	商業実務	ITビジネス科	2年(昼)	2200単位時間 (又は単位)	平成23年文部科学大臣告示第 号	—
教育課程	講義	演習	実験	実習	実技	
	589単位時間 (又は単位)	0単位時間 (又は単位)	0単位時間 (又は単位)	1611単位時間 (又は単位)	0単位時間 (又は単位)	
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
40人	25人	5人	2人	7人		
学期制度	■前期：4月1日～9月30日 ■後期：10月1日～3月31日			成績評価	■成績表(有・無) ■成績評価の基準・方法について 優(90以上)・良(70以上)・可(40以上)・不可(40未満)で評価	
長期休み	■学年始め：4月8日 ■夏 季：7月26日～9月1日 ■冬 季：12月21日～1月7日 ■学 年 末：3月14日			卒業・進級条件	進級：単位の修得、欠席及び欠課が1/4以下 卒業：単位の修得、欠席1/4以下	
生徒指導	■クラス担任制(有・無) ■長期欠席者への指導等の対応 本人、保護者との面談実施、家庭訪問			課外活動	■課外活動の種類 県内外のコンテストに参加 ■サークル活動(有・無)	
就職等の状況	■主な就職先、業界等 システム開発会社、Web制作会社 ■就職率 <sup>※1</sup> 100% ■卒業者に占める就職者の割合 <sup>※2</sup> 100% ■その他(任意) (平成25年度卒業者に関する平成26年3月時点の情報)			主な資格・検定	Javaプログラミング検定 基本情報技術者試験 Webクリエイター検定	

中途退学の現状	<p>■中途退学者 1名 ■中退率 0.06%</p> <p>平成25年 4月 1日在学者 16名（平成25年 4月入学者を含む） 平成26年 3月 31日在学者 15名（平成26年 3月卒業生を含む）</p> <p>■中途退学の主な理由 進路変更</p> <p>■中退防止のための取組 担任による学生との面談と保護者への学校生活や学習状況の報告を定期的実施</p>
ホームページ	URL:www.multi-m.jp

※1 「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」の定義による。

- ① 「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとする。
- ② 「就職率」における「就職者」とは、正規の職員（1年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいう。
- ③ 「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

※ 「就職（内定）状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。

※2 「学校基本調査」の定義による。

全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。）

## 1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

- (1) 企業内での専門的業務に従事するために必要な実践力及び、実務能力を身につけさせるための教育課程を編成するため、年度内に各企業を訪問し、求められる能力や身につけさせておくべき知識についてのヒアリングを行い、次年度に盛りこむ。
- (2) 学生の実務能力や社会適合能力を高めるため、インターンシップに積極的に取り組み、その成果を発表させる機会となる授業科目を開設する。  
例：インターンシップ・実習での経験をもとに設定したテーマの下、作品の製作や研究を進め、プレゼンテーションを実施
- (3) 専攻分野に対する専門知識や現場で求められる能力を的確に身につけさせるために、業界からの講師を積極的に招聘する。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成26年5月31日現在

名 前	所 属
赤塚 晴彦	学校法人赤塚学園 理事長 公益社団法人全国経理教育協会 副理事長
關 紀洋	学校法人 旭進学園 宮崎第一中学高等学校校長
緒方 総隆	株式会社イチカラ 代表取締役社長
日高 亜矢	株式会社ホップステップアヤウェブ 取締役
黒田 志穂	Cook+ie DESIGN WORK 代表
井手脇 万詔	学校法人向洋学園 宮崎マルチメディア専門学校 校長
佐藤 竜一	学校法人向洋学園 宮崎マルチメディア専門学校 副校長

(開催日時)

平成26年9月29日 15:00~17:00

平成27年2月3日 15:00~17:00

## 2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

- (1) 実習・演習を円滑に開始できるように、入学直後より、校内での事前指導や講習会を実施する。
- (2) 実習先となる企業の情報を的確に学生に開示すると共に、校外実習の受け入れ先である企業見学会の機会を与え、自発的な取り組みを促す予備知識を習得させる。
- (3) 実務的な実践力のみでなく、各自の職業観や社会人としての自覚を促すため、企業等からの評価は多角的な視点のものにする。
- (4) 長期に渡る実習の場合は、その段階的な成長を図るため、評価の機会を増やす。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
フラッシュ	商品開発における広告販促物の制作、プレゼン等を学習	株式会社ホップステップアヤウェブ

## 3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

- (1) 学科の特性に合わせ、現場の活きた知識や、先見的な意見を学ぶ機会を定期的に設ける。
- (2) 学生の健全な生活をフォローするために必要となる指導力を向上させる為の研修機会を設置・受講させる。

- (3) 各研修で身に付けた知識等を確実に学生にフィードバックするため、研修の報告を義務付ける。  
 (4) 各自の指導力を高めるため、定期的に研究授業の機会を設け、それに対する評価を全職員に実行させる。

#### 4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成26年5月31日現在

名 前	所 属
赤塚 晴彦	学校法人赤塚学園 理事長 公益社団法人全国経理教育協会 副理事長
關 紀洋	学校法人 旭進学園 宮崎第一中学高等学校校長
緒方 総隆	株式会社イチカラ 代表取締役社長
日高 亜矢	株式会社ホップステップアヤウェブ 取締役
黒田 志穂	C o o k + i e D E S I G N W O R K 代表

(学校関係者評価結果の公表方法) ホームページ

URL: [www.multi-m.jp](http://www.multi-m.jp)

#### 5. 情報提供

(情報提供の方法) ホームページ・刊行物・その他(宮崎県教職員録)

URL: [www.multi-m.jp](http://www.multi-m.jp)

授業科目等の概要

(商業実務専門課程 I Tビジネス科) 平成26年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			カメラ技術	一眼レフデジタルカメラの基本操作と撮影の基礎知識の習得	2通	33		△		○
○			フラッシュ	フラッシュの基本操作（アニメーション、アクションスクリプト等）から作品制作	1通	78				○
○			フラッシュ	商品開発における広告販促物の制作、プレゼン等を学習	2通	33				○
○			アクションスクリプト	アクションスクリプトの基本操作の習得	1通	78				○
○			アクションスクリプト	アクションスクリプトでアプリケーションの作成	2通	66				○
○			J a v a S c r i p t	J a v a S c r i p tの基本操作の習得	1通	39				○
○			J a v a S c r i p t	J a v a S c r i p tでWebコンテンツの動的素材の作成	2通	33				○
○			Web (HTML)	XHTML・CSS2の基礎習得とWebクリエイター検定取得	1通	78			△	○
○			Web (HTML)	XHTML・CSS2の基本操作およびコーディングと作品制作	2通	33				○
合計					9科目		471 単位時間 ( 単位)			

授業科目等の概要

商業実務専門課程 I T ビジネス科) 平成 2 6 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当 年次・学期	授 業 時 数	単 位 数	授業方法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技
○			I T 論 I	コンピュータの基礎知識の習得	1 通	156		○	△	
○			I T 論 II	基本情報技術者試験合格レベルの習得(ハード・ソフトウェア、アルゴリズム、データ構造、開発手法等)	1 通	39		○	△	
○			I T 論 II	基本情報技術者試験問題(ハード・ソフトウェア、アルゴリズム、データ構造、開発手法等)の復習	2 通	33		○	△	
○			情報セキュリティ	セキュリティ全般の基礎知識	2 通	66		○		
○			C 言語	C 言語プログラミングの技術の習得と検定取得	2 通	99				○
○			P H P	P H P の基礎理解と簡易的なアプリケーションの作成	1 通	39				○
○			P H P	P H P の応用アプリケーション作品の制作	2 通	66				○
○			J a v a	J a v a プログラミングの技術の習得および開発と検定取得	1 通	156				○
○			J a v a	J a v a プログラミングの上級技術の習得と検定取得	2 通	99				○
合計					9 科目		753 位時間 ( 単位)			

授業科目等の概要

商業実務専門課程 I T ビジネス科) 平成 26 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当 年次・学期	授 業 時 数	単 位 数	授業方法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技
○			プログラム 基礎	アルゴリズム、フローチャートの基礎とア センブラ言語を習得	1 通	78		△		○
○			データベー ス	アクセスの基本操作と検定取得	1 通	117				○
○			データベー ス	オラクルマスターの基本知識と操作習得	2 通	33				○
○			オフィス	ワード、エクセル、パワーポイントの基本 操作の習得	1 通	39				○
○			オフィス	ワード、エクセル、パワーポイントの応用	2 通	33				○
○			マルチメデ ィア概論・実 習	マルチメディアの全般的な知識の習得と 検定取得	1 通	78		○	△	△
○			社会常識	一般常識とビジネスマナー等の習得	1 通	39		○		
○			デザイン実 習	校内外のコンテスト等に出展するための 作品制作	2 通	66				○
○			就職実践	自己分析や面接などの就職指導	1 通	59		○		
合計					9 科目		542 単位時間 ( 単位)			

授業科目等の概要

商業実務専門課程 I T ビジネス科) 平成 26 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			就職実践	自己分析、エントリーシート等の活動準備と面接などの就職指導	2通	119		○		
○			デザイン研究	コンテスト出展や就職活動用の作品制作	1通	117				○
○			デザイン研究	コンテスト出展や就職活動用の作品制作	2通	198				○
合計					3 科目	434 単位時間 ( 単位)				